

# 「喜界中学校の八月踊り伝承の取組」

## 1 学校名

喜界町立喜界中学校

## 2 学年・人数

全校女子生徒 117人

## 3 日時・場所

### (1) 練習の日時・場所

9月の体育大会前の保健体育時間 体育館及び校庭

### (2) 発表の日時・場所

平成26年9月21日(日) 喜界中体育大会(喜界中校庭)

## 4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能、伝統行事や史跡について

### (1) 名称

八月踊り(はちがつおどり)

### (2) 由来

喜界島には、「八月踊り」が、各集落で伝承されている。「豊年祭」「島あそび」「高祖祭(ウヤンコー)」で踊られるが、踊り方や唄は各集落で違い、数十種類もあるといわれている。また、「豊年祭」「島あそび」「高祖祭」の期日は、集落によって異なる。

### (3) 構成等

道具は特に使用しない。輪になり、同じ動きをくり返し踊る。奄美地区の他の島と同じであるが、学校では、三線や太鼓(チジン)等は使用しない。

## 5 保存会や地域との連携の具体

踊り伝承用のDVDを町から配付されているので、基本的にはそれを見ながらの練習であるが、集落の方に学校へ来ていただき、直接指導をしていただく年もある。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

毎年、喜界町の町民体育祭では、中学生と高校生が合同で八月踊りを披露している。集落ごとに踊り方が違うので、年度により集落の踊りを指定して取り組んでいる。踊りを教える方がいる集落には指導をお願いする年もある。また、高校生との合同練習も毎年計画されており、中高生が、お互いに教えたり教えられたりという態度が身に付いていく。

## 7 取組の様子（練習状況，発表の場等）



【高校との合同練習（男子の相撲体操も合同）】



【高校との合同練習の様子】



【体育大会当日の様子】



【体育大会当日の様子】

## 8 参加生徒・保護者・保存会・教員等の感想・意見

生徒の感想

- ・ 毎年踊りますが，いろいろな集落の踊りを覚えられておもしろいです。（3年生）
- ・ 集落が違う高校生は顔も知らないが，いろいろ教えてもらったり，知り合いになれたりしてうれしかったです。（1年生）
- ・ 踊り方が，集落で全然違うので早く覚えたいと思いました。（1年生）

教員の感想

- ・ 各集落の伝統的な踊り方を全生徒で共有することで，自分の集落だけでなく，他の集落文化を受け入れたり大切にしたりする態度が身に付くようです。
- ・ 異年齢の活動で，地域の先輩を知ることができ，有意義だと思います。

地域の方の感想

- ・ 自分の集落の踊りをこれだけ多くの生徒たちが踊ってくれるとうれしいです。